もきる外復独考戦楽を の形帰立えの観洞 又政内上数国ら接を察 経治情はし家れ相許する 経治情はし家れ 済的をとまとる 的に観もししの

にも繁 げを信だけ明旨提まるに た中のちるもし御のて、 と上端所先上読趣、り れり比ひ際最ま た緩しと特近の か和か頃勢の にさなには国に み 憂慮せら

国民の間で資本 国家の方針に順応すべきで、 のみに提われることなく、 のみに提われることなく、 外価値の強 力に推進さ、は 策は万難を排して強 住民の福祉につなが 国地方自治の本旨に るのであります

例年の決算集計より見て必 鑑がにこれを上廻ることは 余円とおさえられたのでも ないのでありまして、 方的な財政需要の 理営は期し得られ ると断言して の五百四億余円 政府の 源をも 過少見積

3月29日市議会を通過

[昭和29年度一般会計議入議出予算の状况]

入

291,181,000

70,000,000

5,300,000

2,733,000

17,346,000

99,215.000

18,160,000

23,838,000

6,096,000

79,300,000

613,170,000

15,883,000

105,707,000

48,058,000

22,727,000

23,640,000

70,716,000

89,964,000

19,496,000

14,693,000

6,351,000

9,394,000

3,662,000

16,213,000

19,858,000

3,000,000

17,600,000

955,000

出

1,000

前年度當初予算 比較增減

125,253,000 \$35,075,000

前年度當初予算 比較增減

45,828,000

△10,000,000

△3,062,000

1,767,000

5,910,000

5,421,000

3,500,000

2,346,000

8,200,000

31,330,000

1,828,000

3,663,000

3,100,000

4.290,000

△1,672,000

△1,966,000

39,942,000

389,000

△829,000

1,649,000

20,657,000

△1,345,000

15,617,000

△1,638,000

△17,600,000

31,330,000

300,000

20,000

△1,000

△8,026,000

△20,553,000

牋

本年度予算

337,009,000

60,000,000

2,238,000

4,500,000

23,256,000

104,636,000

10,134,000

3,285,000

3,500,000

8,442,000

87,500,000

644,500,000

歲

本年度予算

17,711,000

109,370,000

51,158,000

21,055,000

27,930,000

68,750,000

129,906,000

90,178,000

19.885,000

13,864,000

8,000,000

30,051,000

975,000

2,317,000

31,880,000

18,220,000

3,300,000

1市

税

金

價

金

方財政。

び財産収入

4分担金及び

5使用料及び

6国庫支出金

7県支出金

8寄附金

9繰 人

10雑 収 X

11市

1識

3 響

4消

5土

11額

12財

14選

15公

△繰 越

歲入合計

数

2市役所費

6 都市計画費

7教 育 費

8社会及労仂

9 保健衛生費

10產業経済費

13統計調查費

16諸支出金

18災害復旧費

光費

産 費

举 費

債費

備費

会 費

察費

防費

木 費



近影)

の中で一地方的では、地方側を開発した。一地方側を開発したののでは、地方側を開発したののには、からますといいたが、地方側を開発しました。 と確信するもので がる一連の施策

一、警察制度の改正 一、警察制度の改正 一、警察制度の改正 一、特殊存委員会委員の改選 を延期する。 を延期する。 を延期する。 を延期する。 を延期する。

いては努めて積極的にと

かにし荷も市民から指だんから考え、信賞必罰を明ら

民の奉仕者であると

市職員はすべて市地けたい所存であり

考えますが、現在今後慎重に考慮致

M

本が行われた場合は、その 際改めて予算追加更正の措 を講じたいと考えている たと教育であります。たと教育 したが、 全般の見9 縄或致したのでありま 改革案を前提とせず、 初予算に組入れなかつ るのであります。 改正法律案が通過する 管察制度なり税制の改 との見透しの 事塞は、自治庁の指 したに提出致しま ここに提出致しま 一き前弦

度化に伴う自然増及び昨の改訂による給与費の平ますが、相次ぐ給与ベー な膨脹を阻止するため、血な膨脹を阻止するため、血具体的にその重なものにつ 的経費については極力に一般事務費等の経費は思い切つて削除の経費は思い切つて削除の実績に拘らず不要不 よる、欠員不補充主義を貫 ついては、少数精鋭主義に きな比重を占める人件費に 的経費にふり これがため予算機額 ふり向けるようなとき得る限り投げ らず不要不 の大 縮費節急既當

提をお願いするとも、 高面にわたり目下具体策を、 一度的整理を断行する所存では、「市税の審務、技術の一大客蒙運動を を明整理を断行する所存でで、一点的を理を断行する所存でで、一点を表達動を を表する。 蔵金属のご 検討中であ きましては、「市税の納期 いても多大の御配 るのでありま いねてから

昭和二十九年度予算であ

と りたので予め縄了承願いた 事科目の整理統合を図りま の向上を図るため、相当予 21十九年度予算は、恰も私、定を行つて参りました昭和 参りまし いと存じます 以上申し述べましたよう のもとに一月以来査 けりをつけて ることでもありま

期 滞納分は徹 内 納 付者 底的に に は 還 付 整

営企業の水道会計を別と致 かくして縄成致しました ととして、 奈良市永遠 論引続き施行するこ ゆる継続事業として 織込んだ次第で Mの福利のた した公共事業 であります

理を斷行

0



昭和29年3月30日印制 昭和29年3月31日発行

奈良市民だより 【第43号】

發 行 所 市役所 市民課長

共同印刷工業 印刷所

持てないのではないかと危制改革による大きな期待は ては現実に制度改正 ておるの かという事に 改正法律案が であり

おる次籍でありま 共福祉につながる諸経費に 、徒

の枠ではありますが、こ 分苦心致した の均衡保持のため、ず に当意したに いといった消極予算に らに予算緊縮の念 ありま

ました地方公務員の行政整 員現給額を計 般閣議決定を見 は、未だ具

容が料明致しませ 第三に、市税の見積りに 国庫補助等の伴

前年当初に比しては、

いるのであります。

したのでありま

九年度は三千四百七十四 におきましても、昭和二 地方財政計 りますが、課税の比論増税策は採らな ている処もあると考えます がたる土地価格も相当上昇したる土地価格も相当上昇した 念願は私の最も 公平と 徴し就任以来強力に進め の一であり いう税 產 すので、勿 する財源と 税に就て 適正化を図 中と致して 市民負

44,500,0 (機なくされている所も多く 増量の要望もあるのであり ととして、一切 こととして、一切 こととして、一切 613,170,000 厳出合計 定数の枠とし、 増員を認めず、 それの 会費及び市役所 務職員給を 上致してお

※ 来した次第であります。然 来 果相当額、人件費の増加を が、給与改訂の結 一括統合し、適正配置せん つた次第であります。 し反面、事務費等の庁費に 府県移管の制度改正案は目 は、さき程申し上げました 次の警察費につきまして

即ち、一般会計におきましたのたのでましては、前年度当初予算に「のみ申」 比し、三千二百 運 動場の建設事業 球塲 近く開 設

般会計におきま一旨及び計画の大要につ 百五十万円 万一千円 してそれん、所管課長より のみ申し上げたいと存じま すが、詳細な点につきまし 説明致させることとし、趣 説明申し上げたいと存じま

会事業基金

一般会計

御了承願いたいと存じま 以下蔵出の面から順次御

本強力に進め による約二千四百万円の増 税本来の類念 末動勉手当の安静率の改訂 税の均衡負担 与改訂の平年度化並びに期 のないのであ 年一月より実施せられた齢 庭税の対象 余りと三中学寄附金に対す 規模を圧縮したことを御諒すれば、かなり大巾に財政 | 考にし特別会計を廃止し、 が増加し、いわゆる必然的 削減を加えたにも拘らず本におきまして前年より相当 た通り職員に対する諸手当 経費の自然増でありますの 前年に比し約一千六百万円加と、公債の元利償還額が これは先程も申し上げまし たり上回つておりますが、 採算は至難な状況にあり、 察頂けるかと存じます。 **珊して参りました公益質屋** 本年度より一般会計に組入 めております関係上、これ れることと致しましたので 費は、運転資金を起債に求

地均し工事も終りに近づ

所工致しましたが、

一を充当

学校教育関係費

し千二百五十万円を計上し

務手当が、年額三百円とい費におきまして、団員の職 業分として約四百六十万円 す。昭和二十八年災害の公共事 円を計上した次第でありま 案の條例案どおり引上げせ ない額のまし放置されてお 防吏員の給与改訂の外、こ う余りにも物価状勢に即し と更申し上げるほどのもの りましたので、今回別途提 とするものであります。 土木豊におきましては、 ありませんがたと消防団 受益者負担をお願いせんと にならい三分の一の地元の しました。この舗装新設分 して二百四十万円を計上致 更に道路舗装新設分と

國鉃驛前廣場の は莫大な経費を必要とする 土木費として約二千八百万 等を完全に施行するために 他構築、河川、街灯の維持 するものであります。その

一十七年度から継続施工中 まして、充実の度を加えて百万円を計上した外、昭和 その施設、内容の面におき南進することとし、一千四 励により本市教育行政は、 とができましたので本年が、教育委員会設置以来と 町電車通りまで賃通する 八年度におきまして高 工事は本年度から着工 を図りたいと懸命の努力を 技場の整地工事にとりから に二年、委員各位の御精 次に、教育費であります たいと考えております。

改良事業として、一千万四線合運動場を通つて、北 保線区事務所の移転費所要 見出しましたので、二十九一議会の御夢望に副う万全の が、漸く一応の妥結案を一ため教育委員会はもとより と話合を進めて参りまし きまして、先般来国鉄当 更に、かねてから懸案 寺小学校、一條高等学校の 中学校の体育館並びに大安 予算措置のできなかつたと ありますが、財政不如意のと熱意を抱いている積り工 は、私としても十分の理解 して建設にからりました三 会の格別の計らいによりま とを遺憾とするものであり 然しながら昨年度護 げたいと考えております もあり、本年度より財産費 は建設省となっている関係 計上し、庶民金融の実を拳 たので、この点御了承願い に組替えることと致しま つ公営住宅法の主管が国 に移管致しましたのと、 費は住宅管理事務を建設局数しました。公営住宅建設 なお、昨年度本敷に計上

に御礼申し上げる次第であ 参りましたことをこの機会

組入れ、事務所及び倉庫の 上げました通り一般会計に

なお、公益質量経営につ

ととし、その経費は国

附す予定であり、苦しい を図つておる次第でありま 政を割いて教育施設の整備 中であり、近く棒井小学校建築工事も概ね順調に進捗 中学体育館 を図るため嘱託レントゲ トラコーマ予防費と致しま 前年度と異る点は、昨年 して五十槽の設置に補助せ 施して好評を博しましたト 保健衛生費におきます 拡張対策費として計上致し は歴対策費として計上致し 業金融対策につきまし 展覧会を本年度も続いて をあげました美術工芸振興 ました外、昨年度呱々の声 年度は各地で博覧会が開催 せられますので、これに出 工団体の育成とともに、本

せ前年の実績通り千五百万

の 修手当の増額、長欠児童に 級を開設することとし、所知 を におきましては中学校の生 外、本年度は特に社会教育 の 九名の増資、栄養土の採用 から、春日、三笠、若草及 万の 九名の増資、栄養土の採用 から、春日、三笠、若草及 万の 九名の増資、栄養土の採用 から、春日、三笠、若草及 万の 九名の増資、栄養土の採用 から、春日、三笠、若草及 万名の 作野に伴う校費の増加、済 に力を致したいとの教育委 宮山 と におきましては中学校の生 外、本年度は特に社会教育 関 と におきましている。 職斡旋に力を注ぎ、更に身 育所につきましても相当増 類計上致しましては、時に内 場に関しましては、時に内 費につきましては、 て六千百万円、児童福祉 社会及び労働施設費にお 教育費は一億三千萬近い最高額 社會教育には特に力を注ぐ所存 母子寮 ますので、職員一名を増員 ケ所に設置することと して懸案の廉芥処理場も二 整備を図ることへし約五三輪二台を購入し機械力

場接職対策、母子福祉対 事業としての遺家族及び引 事業としての遺家族及び引 でも、その他社会福祉 民生安定にその万全を期し 策、同和対策等につきま たのでありますが、全国二 百九十余都市の中約七十パ

ーセントに当る都市が手数 しておる現状に鑑

行数費の累増に鑑み、別途 育活動費として三百四十万東、公民館運営等の社会教 條例案の通り一定量以上 多量の塵芥を搬出する場合 万円近い経費を計上した次 て、全款最高額の一億三千 致したいと考えるのであり 円を計上し、教育費とし には手数料を徴することと

百二十万円を計上した次第一対象とするものではなく、 塵芥を出す法人又は事業体 ので御諒承願いたいと存じ 始んど影響はございません 約六百五十戸余りの多量に が対象となるものでありま ので、一般市民家庭には もつともこれは全戸数を

なお従来は塵芥しゆう集

別館も近く一応の竣工を見まで災害復旧事業として継 十分なことはできませんの 託料として二百万円を計上 経費を計上する外、 を図りたいと考え、所要の で市内外各方面の御客附を 致しましたが到底これでは 年度で打切り、内容の整備 を図るため調度品の製作委 災害復旧工事は一応二十八 ることしなりましたので、 いと考えておりま 昨年度

がつき次第別途考慮するこ 房配管工事を行うため百万 後の増築計画につきまして 円を計上致しましたが、今 お、この外将来に備え、暖 上げる次第であります。な 何分の御協力をお願い申 す。議会におかれましても

たためであります

費、税務、広報、戸籍等前 でありますが、監査委員 経費をこゝに計上したわけ 費、公平委員会費、出 げました各数に属さない諸 諸支出金は、以上申し上

道会計より三百万円の分担余、分担金及び負担金は水 して百七 図つた次第であ 住民自治の本旨に鑑み、約 行には十分配慮 ておる次第であ 題も睨み合せま 約の確保を図りたいと考え 税者の理解と協力により収 止めたいと存じますが一 ります。

あります し今後に対 して予算教 はございません

ますが、本市上水道は、地 のでありますが、その事業 ましてから第三年目になる 方公営企業法の適用を受け の経理方式が、現金主義の 次は公営企業会計であり ましても都市計画、保健衛 込みました外は、 二千三百二十五万円余を見 て、使用料、手数料を合せ 使用料、應芥処理手数料等 外、別途條例により改正せ を県立高校と歩調を合せ年ましては高等学校の授業料 の外は、自然増でありまし んと致しております火葬場 額六百円を引上げんとする 上した次第であります。 使用料及び手数料につき 以上の特定財源の外

申し上げました通り本数に 会及び労仂施設費説明の でる次第であります。 設すること

込まれたいと考 以上一般管財費の外、 際社 致したいと考えておりま 衝の結果により改めて考慮 つきょしては今後政府と折

きましてはこと更御説明申 統計調査費、選挙費につ

は、各町自治会の運営も漸

自治振興費につきまして

身体障害者援護、農業委員

公共事業の外、

生活保護、

業、公営住宅建設事業等の

幹線街路事業

失業対策事

都市計画

質関係の重要

定財源と致しましては、

国庫支出金におきまし

申し上げます。

する歳入に

いて簡単に

先づ、蔵出

に対応する特

述べましたが、

この歳出に

以上、歳出

の概要を申し

会等の補助、負担金を合

すが、これは終戦後急増致 が据置期間を経過し、元 他公共、単独事業債の債

年度と大差はどざいま

対策に重点を指向し国鉄駅 と称せられる観光客の受人 試掘のためボーリングを致 次にわたる基礎調査の ト、リーフレットの充実に 計上致しました外、宣伝誘 果、前途有望との折紙を附次にわたる基礎調査の結 致対策としてのパンフレッ せられましたので、ことに したいと考え百万円を新規 日中に近鉄案内所の拡充整 げた通りでありますが、近ついては、さきほど申し上 桜井線デーゼルカーの開通 も漸く実を結んだことを各 なお国鉄駅前拡張計画に とし

万円を予託し、より積極的ので、既設の工場で施設拡 の隘路があり簡単に効果をすが、立地條件その他種々 ましては、工場の新設誘致 考えこれが奨励費を若干計のと、工場誘致対策につき 成策を講するのも必要かと な金融対策を講ぜんとする一張等行うものについての助 は最も望むところでありま

年度と大差ございません

が、たゞ特に農業土木費な

その内容におきまして、

係諸経費につきましては、 ますが農業委員会、農務関

ましては、例年通り各種商

なお、商工費関係と致し

行の合理化を図った次第で

な観光資源の開発に意を注 時代の動きに即さない面も一意を用いた外、年々七百万 奈良公園のみによって生き 力を致したいわけでありま あるかと考えますので新た 文化の遺産と明眉な風光の く必要を痛感し、昨年来調 が、観光都市としての本市 の性格から見ても、大いに 来た観光行政は、新しい が、春日、大仏といつた 次の観光費であります

を致したいと考えておりまで 焼 観光思想の普及等に力を致したいと考えておりま

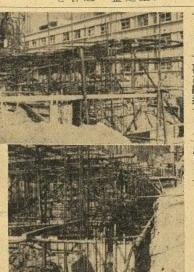
銀行の資金のみによつ

んでおりました、

(写真は庁舎横に建築中の市庁舎別館)

・公債費は本年度は前年度 し上げるほどのものもござ 自治振興費をもつてしては く航道に乗り、市政の面に

余の一般財源と致しまして を合せ四百五十万円を計上 ました通りでありますの きましては冒頭に申し上げ して六千万円、市税は現年は、地方財政平衡交付金と と道路舗装工事受益者負担 第でありますが、とれに 千七百万円余を見積つた次 金と土木関係の原因者負担 た次第でありまして、 あります。 般にわたり、その概要を申 りまして、厳出との均衡を 以上、一般会計予算の全 以上の如き財源構成によ 地方税財政制度改正問 ります。



の市賃住宅)

すと、二千九百五十万五千 七百八十万円に比較致しま

支援をお願いする次第であ して三百三十万円を合せ、 の外予備費と 今後一層の御 し難いので 第であります。 一千十三万円を見積った次

本年度も鉄筋

ありますが、

設の分を合せ三百二十八万合運動場建設、職員会館建 ります。 五千円を計上したものであ 例年の区域外

事業費目別に配分見込を樹木例年の実績にならい、各体例年の実績にならい、各 て、八千七百五十万円を計

歳出合計は六億四千四百五

以上の歳出

十万円となった次第であり

き次第改めて考慮 折衝の結果 生、産業経済関係等を合せ

を見込み、県支出金におき

せ、一億四百六

十三万円余

の通り基金の積立をなすだ 申し上げます。 けのことでありまして、と と更申し上げるほどのとと 次に、特別会計について 社会事業基金会計は例年

せられたのであります。 収益的収支と資本的収支と 第八○号に依りまして予算績に鑑み、昨年十二月政令 重点主義になった事は各位 て、発生主義会計即ち決算官庁の予算と全く異りまし まして前年度予算一億三千 千七百三十万五千円であり 業会計予算の総額は一億六 を区分経理し、各々その収 様式の一部を改正せられ、 ますが、同法施行以来の実 昭和二十九年度の水道事 既に御承知の通りであり

りますが、鉄筋コンクリー

さまして市庁舎敷地に接続

た土地を取得したのであ

きましては、前年度に於 次に水道の事務所建設に

ト建以外の建物を整理し市

美小学校改築に関する請開会、県立商工高等学校

舎の増築の形において鉄

建の事務所

顯書(文教委員会付託) 飛鳥幼稚園一年保育に関

時迄延長)午後五時十二年後四時五分再会一般質年後四時五分再会一般質

般質問を続行した後午 第十六号迄一括上程、 関する経費を計上致しまし

地域に要する配水管新設に

陵、八條、古市等未給水

た次第であります。

取得に必要な経費、並びに 運営上、必要な固定資産の

る浄水設備の改良、事業

設専門委員会の

目下調査中であります

前年調査費を計

書(土木委員会に付託)川改修工事に関する請願 十一時三十分開会、吉城 休会明けて十五日は午前

御意見を尊

水、道路撒水、浩掃用水を を程度灌漑用水、工場用 を程度灌漑用水、工場用

も考慮に入れ、原水の導入

会と決定、午後三時散会 熟読のため十四日まで休 より提案説明あり、護案 大号迄一括上提あり市長

を検討すべきであると言う

際文化観光都市

都市としての各般の施設に

きは勿論、国際文化観光 ール、水洗便所等に充つ

宗裕を保持し、防火、噴水、

九年度奈良市一般会計蔵いて議案第一号昭和二十 書記監査報告を朗読、つ 報告あり之を了承した後

人蔵出予算より議案第十

飲料給水量以外に相当の

奈良市が国際文化観光都市

次は調査費であります

委員会に付託し、 付託)をそれぞれ各常任 する請願書(文教委員会

続

三月十七日 午前十一時開

護案第一号一第十六

分散会、

経費を計上致して居り

として唯一の遺憾に思わ

会付託の請願の件につ

般質問を続行、午後十二 号迄一括上程、さらに

午後一時四十分再会、一 時二十分一旦休憩に入り

委員長より審議の結果

一月臨時市会にて各委員

以上の支出の増加に対し

第十六号迄一括上程、を書記朗読、議案第一号 料金改訂に関する陳情書

十五分散会。

(写真明院)市会予禁

答える林助役

き計上した次第であ

前年に引続

後一時五十分再会、水道の問読あつて午前十一時

の増加となるのでありま

事業費におきまして増加致一う給水工事費二百六十二万一第であります

申し上げますならば、水道 三千円、事業量の増加に伴 十余万円の増加となった次即ち、その内容に就いて に伴う増加が三百八十六万 る事になりまして、八百八 業職員の給与ベースの改訂 八十三万九千余円が増加す しました主なるものは、 十余万円の増加となった次 一千円、企業債支払利息百

山陵・八條・古市等の未給水地域 設

不良の地域の配水管の改良 於いて鉄管腐蝕により通水 に必要な事業、洗末に 市計画事業の進行に伴い必市計画事業の進行に伴い必 次に建設改良事業は国の じた事業、公営住宅 本来の目的であります公共 人、支出の均衡を保持した 債の増額によりまして、収 を発揮すると」もに、水道 次第であります。 しては、常に企業の経済性

と考えて居りますので、今 算説明に織込んで申し述べて、市民の期待に副いたい、内容等につきましては、予の福祉の増進を図りまし び改正でありますが、この 後とも市議会におかれまし一ましたので重複をさけると

二十九年度一般会計及び特別上申し述べました昭和 **道事業完備の為、一段の御** れに関連する條例の制定及 別会計予算案に附属し、こ あります ても、公営企業として上水

円と定めんとし職決をお とに致します。 護案第十五号は、去る昭 いするものであります。 十六年度におきまして、 なお、職案第十四号は

定資産減価償却積立金は無 利子で運用致しております が過般議会からも御注意を 議決を経ました、 水道の固 第三号、昭和二十九年度奈 歳出予算並びに奈良市議案 一十九年度奈良市一般会計 良市水道事業会計予算に いては左記要望事項を附帯 奈良市護案第一号、

受けましたので年六分以内

な御銭決あらんことをお願 護決の更改をお願いするも ました議案の説明と致しま の利子を附さんとするため 何卒慎重御審議の上適当 この度提出致し 日各款を通じての食糧費の 変出に当つては、現下の 変出に当つては、現下の 地区において給水装置 口予算書の附記説明を詳細 定の限度を設け、補助配 請求があつた場合は、 の考慮を払われ

水管は市費をもつて敷設

い申し上げます。

廿九日。予算案その他原案通り可決

石韄、坂口、小西、飯田中岡、中尾時、森口、松田、瀬石 算特別調查委員会を設置 予算特別調査委員会で 松石一、斉藤、玉井、紺木出口、角井、虎枝、岡谷 委員長に綿谷仙治郎議員 五十五分散会、このための各議員を選び午後四時 三号昭和二十九年度奈良市一般会計議中九年度奈良市一般会計議会第一号昭和二十九年度奈良市で 水道事業会計予算について は左記條件を附帯する。 なし、その成果或は結果 の上、効果的なる変付を は内容等をよく調査検討ては団体の事業計画、或

口戲出第六款 失業対策事業労務者の就 都市計画費

した結果を三月廿九日再線と併行して慎重に審議

開会して各款毎に現場視

廿六日の七日間委員会を

写真は京終駅 に停 車中のデイーゼル カーとその一部

についても充分調査監督

原案通り可決と決定した 予算案その他附属議案は 努力すること。

少くとも健康保険の適用を
労可仂日数の増加を図り、 受け得られる就労の確保に

革をなし、

れているが、年度内におい されているが、年度内におい されているが、年度内におい されている 機器費の1つ (三歲出第十款 産業経済費 村水道事業会計予算 農務費の予算は、昨年に 給水装置の料金種別に規定 ること 水道使用條例による専用

いる特殊用中ホテ バー、料理、 ヤバレー、 食店、カフエ 1、喫茶店に

業種内容より 見て事業用に

導の為、農務課の機構の 農業技術普及指 内容の充実を図

客に充分な満足と共鳴を与 致し支持者を得なければな 吾々市民は飽くまで訪問 例年数百万と云われる之 更に多くの観光客を誘

つて力強い支持者であり大等観光客こそ奈良市民にと

芸品

と図案展

品募

集

中

となるのではない つて応募されますようお知らせいたします。 新作 奈良市の商工奨励の主旨をもちまして皆さんが書

たしますが、その作品を左記の通り一協会では四月中旬「新作工芸品と図案

おります。

具、木竹工品、土産物等を含む。製作技法、意匠、形態等に新味あるもので、製作技法、意匠、形態等に新味あるもので、

適当と認める 商時奈下 業計良御 協眼県門 同籤 町

八ツ切

色

にふさわしいもの ・ 原扱商品(婦人服、

出題者

品種

大きさ 色数

係

件

の図案に対する課題

(中) 自由主題の商業図案、工芸図案第二部 図 案

に示す課題に対する応募図案

玩

もちいどの

包

20紙

五寸角

一色

商友会員協同使用

商友会

按紙

五寸角

二色

共同使用のもの共同使用のもの

寮島に憧れて全国各地から 奈良 奈良観光櫻まつり。 奈良市商工まつり つかり春になりま一修学旅行の生徒団、 の春を讃えて 多彩な催しの 都 らも続々と観光の人液が訪 は でれて参ります。 手数料條例の一部を改 数

株式会社

装紙

八ツ切

色

を入れたもの を取入れたもの を取入れたもの を取入れたもの を引伸等

若

葉

屋

向中町

大

今東南南町

ツチ

色

奈良銘菓祭皇銘菓

餅飯殿町 田井時計店

9

大

型

三色

る奈良市

の文字記へのととと

市議会に提出された

部改正しようとするも 級を開設しようとするも 奈良市職員の定数を一 奈良市消防団に対する

たとの結果報告あり、 して現案通り可決決定し

つた松石嚢、岡谷、中井日は休憩に入った後一時十 十一時卅五分開会、綿谷中の時十一時卅五分開会、綿谷中の大会議に報告あり、 対意見があり内山、上川の各議員からそれぞれ区 委員長より予算特別調査 事項三件と條件四件を附 委員会審議の経過を要望 、自昭和23年至29年度奈 継続年期及び支出方法を良市庁舎災害復旧建設費 を起そうとするもの。 市の事業遂行のため一億 六千五十万円以内で起債 昭和29年度予算。附属議案 正しようとするもの。職務手当をつぎの様に改

=	1,100	00K.1	00t.1	000°II	00K.II	改正後
河門	- 100	答用	部門	ŝн	年 1,000円	改正前
団員	班長	部長	団長分団長	副団長	団長	
			1	(1) 日本日	ルスオスチ	可包包

部改正しようとするも 、火葬場の使用修例を一 及び入学考査料徴収條例、市立高等学校の授業料 正しようとするもの 例を制定しようとするも 出た充てるため一億円以 が出来る様識会の護決を 奈良市じんかい処理係 昭和29年度予算内の支 水道の使用條例を一部 一時借入をすること 改正しようとする 部変更しようとする 得ようとするもの。 積立金運用の談決を一

株 構 南 式 町 組 社

ッチ

巾広型

以三内色

タスー

四ツ切

以五

を主題にしたもの

東向商店街

マッチ

の文字を入れるとと を配したもの一お買 を配したもの一お買

計水道事業会計予算案と 金売万売千円を計上した (報告事項は省略致します) て壱億六千七百参拾万 として特別会計社会事業基 なお以上の他第二号談案 万円調達につき、本市に ようとするもの。 おいてその債務を保証し 都跡幼稚園增築資金百

良

タス

任

意

任意

奈良市への観光勝致 の文字を記入のこと であること

あ五し会も
は上課題は奈良市関係のもののみを掲り 本応募申込 四月五日まで 本応募申込 四月五日まで 本応募申込 四月五日まで

世下さい。

赤褐色の病斑を生じ成熟

して表皮が破れ赤褐色の

並んで暗黒色の稍

ております

長惰円型の病斑を作る

の皆様の御協力に依つてこの様に市政はたえず市

のトラックなら十二台購入なら二棟建設。ゴミ蒐集用 千戸建設。小中学校の講堂 棟建設木造市営住宅なら四

校々舎二階建四数室なら三 ることにもなりますし、学が市の予算にも計上され

が備えられました 新装の患者急送車

斑を生ずるがこれは破れない。

り黄色の粉が飛散する。

育

友会費の、年間予算額

役

所に

れに棚に発生する。 一次のて黄色の 條 遊 が 出 一次のて黄色の 條 遊 が 出 一次ので、大きない。 一次ので、一次ので、一次ので、一次ので、一次ので、 一次ので、一次ので、一次ので、一次ので、一次ので、 一次ので、一次ので、一次ので、一次ので、 一次ので、一次ので、一次ので、 一次ので、一次ので、一次ので、一次ので、 一次ので、一次ので、一次ので、 一次ので、一次ので、 一次ので、一次ので、 一次ので、一次ので、 一次ので、 一ので、 一ので、

③ダイセン水和剤六○○し 大○○信液(水一斗に対 し六十八気)を反当一石 位を穗はらみ期から乳熟 位を穂はらみ期から乳熟

生する。主として基葉ま

一硫黄粉剤を三回以上反当

至急提出

願

定めになつています。 防注射を受けねばならない て毎年二回定期に狂犬病予

四月五日

至午後四十

椰井小学校 受付場所

九日 七日

右 右

三條

会館

佐保小学校

右

済美小学校

月

H

時

間

X

坡

三キロ撒布する。

布する。

石一、

五石を三回位撒

度年

市民稅

0

申告

怖ろしい狂犬病を予防す

▲一斉登録受付の日時場

三合を溶かす)を反当一

中、高等学校及び幼稚園

としても滞納を整理するたとれていることが解りまし

が間接的に市民の皆様にかものでありますが、これら

1

七

カ

す

7

促進

てくることを想えば、

計え、市税完納のため御協 のことを直接皆様に のことを直接皆様に

めには必要欠くべからざる

接 市 民 0

税の滯納状況等、またとれ合協議会の要請に応じて市 円余の大金がみすく〜費消れる為に一千二百四十四万 市民の皆様が市税を滞納さ に要する経費の内訳を調査 しました所、 の要請に応じて市

致

協力しようではありません 担を軽減することにもなり んので奈良市発展のため進 す様御願致しまず。 んで市税を完納して頂きま またそれが直接市民の負

福祉 に繋 3

にも新たに増加恩給、 うになりました

第七項症以下の旧軍人軍属 傷病 年金、傷病賜金が支給され

施行せら 円 円 円 円 日 年 和

大項症 変 の旧傷病 中 々増加展給等が復活実施せ の旧傷病軍人軍属に対しま の旧傷病軍人軍属に対しま 下さる様お知らせいたしま 課迄申出で、詳細お問合せ と思料せられます方は民生 ることになりました。 金、傷病賜金が支給せられ しても増加恩給、傷病年

薬に発生するも薬鞘稈穂

始め収穫間際になっ

畑め収穫間際になって四し五月頃より発生

にも発生する。

優良

赤ち

P

今在家町

上清水町

防除 病

市

五千円必要です。そこでと

と一千二百四十四万余円と

わけでありますが、

6

皆様の御協力によつて、

税が納期内に納付されま

春の訪れと共に麦類の病 等もそろ/〜発生して参り り早期発見、早期防除に努 りましよう。麦類の病害の めましよう。麦類の病害の

▲麦類 賞福柄 小麦赤鍋 前の防除法 前の防除法 が 一 ○ ○ 倍液 前の防除法

納期前の分に対

れらの経費を合計致します

月(十五日以上は一ヶ月と 額の百分の一に額期前的付

に相当する報償金を直ちに

場で交付することにな

算出)を乗じて得た額

民

銀行から一時現金を借入れ 及び市税が滞納されるため る糯用費が九十三万九千円

なければなりませんが、そ

借入利子が四百七十四万

(写真は伝染病患者急送車)

百七十六万二千円と督促状 すなはち市税が滞納され

であります。

はなければならない

印刷費や消耗品費に要す

でに壅転中であるが、これでもない。 然し桜井線が新装のディ役もまた在京にあつて、関という。 然し桜井線が新装のディ役もまた在京にあつて、関という。 役もまた在京にあつて、関郎氏の努力も功を奏し林助 との間とりわけ新谷寅三 運びに至らしめた。

月末日開通式を挙行す で、まだし、努力を重ねる らは、 では最終目標の電化促進ま カーであるため期成同盟会

病敵 書まり、 に発病するが四~五月頃 に発病するが四~五月頃 発生 病敬 穂は初めその一部又 ず、との種実は成熟しなの合目より紅色の黴を生の合目より紅色の黴を生 ▲麦類、赤黴病 、本病は主として

り紅色の黴を生ずる、殆 概色となり葉鞘の合目よ んど田棚しないが畸型と 茎はまず薬鞘の附元が

は出穗後穂に石灰硫黄合 剤八〇~一〇〇液を撒布 するか六斗式過石灰ボル 内侍原町上清水町

がこれは破れない。

微井町 油阪四丁目 佐保川東町 達が参加推薦せら 今在察町

小吉田平松尾中金橋获上城間 林田中野田崎野田 美 養岳安知恵 一司和明子進黨子終樹代子彥

人の

日常

生

活体験

發

申

込み

II

四

月三

一日迄

表者の本市代表を選出する に対する意見、希望、構想を婦人太会に、生活体験発 の内容は生活体験と、将来る婦人太会に、生活体験発 の内容は生活体験と、将来の存品を応募するこ

コンク1ルに次の赤ちゃん な赤ちゃんの中から城間さ 四月上旬に予定されてい 優良赤ちやん第一位の表彰 社会館で催されました。 んと田中さんの赤ちゃんが 参加せられた大勢の立派 月十六日椿井町 れまし やんコンクールにも参加さ 芝新屋町

なお県コンクールで表彰 **芳陽** 正子子 庁配給係まで申出て下され考えの方は、自ら購入通 主的に登録変更をしようと五日間、米穀消費者で、自

小鷲藤金富広岡出尾田沢田田本

田中宏和さん

奈良市赤ちやんコンクー

2 第 城間京子さん 位

病(白渋病)降雨による日照不足によつ たのに比して地上部は暖冬 あの生育に於て根は湿害の が阻止せられ、 でのに比して地上部は暖冬 て献く伸び過ぎていて根と て抵抗力を欠いています。

回に対し反当三キロ程度

葉の釣合が不均衡で弱く育

防除に対する不断の御努力

いて農家の方々の御注意とすので特にとれらの点につ

ることが予想されていま

解が一層深められ、市民の するお母さん方の関心と理 のと理 れるととになっています。 かうした赤ちやんコンク

市税完納に御協力して戴 本庁及び支所以外の場所に 本庁及び支所以外の場所に 時 納 稅 出 て とになつておりますので御 い 場所に午前九時から午後三 ら 場所に午前九時から午後三 の 場所に午前九時から午後三 張所

省線奈良駅前旅館大和館 有司氏宅

0

ろく、問合せもして下さい。 で、税金のことについてい

には係員が参上致しますの

全な喜びが昂め 方々の日常生活の中に赤ち一は各校区単位に従来からそ んを中心 められます事 ましたが、今後もこの日時した明朗で健 れぞれ御通知致してまいり

開設

皆さんの御協力を得てまい 希望者はこの 消費 者 0) 登 旨申出て 利用願います。 録 変 に就て 下さ 開設の日時

五月十日から十五日迄の一 貰つてきて下さ 借関係がないという証明を から米穀類の配給代金の賃 しておられた米敷販売業者 なおこの場 合、從来登録 ☆数百万の観光客を迎える

奈良市も、

桜の花が咲き

編

輯後記

緒が、ここかしこに見受始めて、観光都らしい情

表者募集 用紙五枚以内に要約し四月 「民生安と思う内容を四百字詰原稿」なこれらの会を通過 を県主催の婦人 委員会で審査し 社会教育課迄送付して下さ 験発表者とし 教育委員 員会で 八大会生活体 作品は教育 し、内一名 優秀作品 会を通過 会を通過 会を通過 けられる様になりまし

(推選すると ☆市民だよりは、 このため 設」にある事はいうまで えず市政に反映されてゆ もないが、市民の声はた た国際文化観光都市の建 くことと存じます。 「民生安定を基盤とし 事業は何れも、

伝えしこの役割を果して市政のありの儘の姿を御 役割を果したいと存じまちは違つた角度からこの まいりましたが、本年か

ります。

沓美校区 大宮校区 佐保校区 設阪校区 椰井校区 な就て、「随時発行せよ」 を対して、「随時発行せよ」 を対して、「随時発行せよ」 ことが出来ましたので、 という声を、かなり聴く

☆このため市民だよりは平 均二ヶ月に一回発行する 間の市政の出来事は、毎 週月旺日、大和タイムス ことになりますが、その この声を採りあげること に致しました。

持参の上 登録料は三百円で、 でお届け下さ 印鑑

相談相手がなくて困つて つて居られる市民の方々の って居られる市民の方々の も、六ケしい法律問題に迷れる。 ので居られる市民の方々の ので居られる市民の方々の ので居られる市民の方々の のである。 料法律相 談 に應じ

▲小麦、赤銹病 発生 本柄は黄銹病(四~ 五月発生)に次で発生す

来る無料法律相談をいたし とれは奈良市弁護土会の 生課内に相談所を開いてお一時から四時まで市役所民 民の方々に喜こんで けるように皆さんの御利用 本当に困つておられる市

をお待ちして

に事務所、

1 られない方は至急提出して、 かりますが、未だ提出しておりますが、未だ提出しておっておりますが、まだ提出しておっておりますが、まだ提出しておった。 しなければならない人は、 して下さい。申告書を提出 して下さい。申告書を提出 場合は、税法の定めるとこ 本年一月一日で、奈良市に 定所得により賦課せられ、 住所を有する人と、 御迷惑をお この申告をされなかつた 、事業所、家屋敷 かけすることも

中告書の書き方その他に中告書の書き方その他に 毎年四月一斉に更新いたし ら御注意下さい。又登録は 録しなければなりませんか うけて下さい。 いたしますから、犬の飼主 昭和二十九年度も四月か になりますと聞大として登 は左記の通り飼犬の登録を なお犬は生後三ヶ月以上

登録しなければ 登録しなければなりませを飼われる場合はその都度 ますが、その後に新しく犬

なお当日 クサ六日 御差支 同 場 右

ク廿三日 クサー日 ク十九日 ヶ十六日 ク十四日 クナニ日

同 同 同 同 同 同 同 同

右 右 右 右 右

市 跡支

支

所 所

東市校区

良市週報の欄で御知らせ

今後共宜數

都跡校区 大安寺校区

大安寺支所 飛鳥小学校 鼓阪小学校

飛鳥校区

城 变

合は随時衛生課又は各支所にお 所 平城校区

く、女化観光都市建設の